


坂本善博の紹介

分類	原理・原則	解説・例	*
 坂本善博の 経歴	大学でコンピュータを専攻しました	1949年 12月28日生まれ。59才。 1968年 東京大学経済学部入学。「経営へのコンピュータ活用」専攻。	
	大企業でコンピュータのエンジニアになりました	1972年 富士通株式会社入社。システム技術部配属。 システムズエンジニアとして社員やユーザの情報技術適用指導、大型コンピュータ全般、オンラインデータベース担当。 1983年 システム技術部 第3システム技術課長。 日本語処理、ソフトウェア開発支援、人工知能、パソコン連携、この間「特種情報処理技術者」資格を取得。	
	(仕事や書籍のナレッジを原理・原則方式で整理)	1990年 システム本部 商品企画部長。 情報技術動向コンサル、戦略情報システム、オープン化、マルチメディア化、パーソナル化等を中心に商品化担当。	
	中堅企業で役員を経験しました	1994年 株式会社昭文社 専務取締役。 パソコンソフト「マップルライフ」、カーナビ「マップルナビ」生活情報地図(住宅地図)「ライフマップル」 1996年 9月20日 株式会社店頭公開経験。	
独立してコンサルティング事業を展開中です	1998年 株式会社資産工学研究所設立。代表取締役就任。(2月20日) 「事業や人生の支援をナレッジの見える化で行う」ことを使命に事業展開中 2006年 金沢工業大学大学院客員教授就任。		
坂本善博の 特長	世界一のファシリテーターです	<ul style="list-style-type: none"> ・実業界の暗黙知を次々に「見える化」し、ナレッジにまとめている。 ・世界一のスピードで的確に表出・整理するファシリテーターである。 ・後輩をナレッジファシリテーターとして育てている。 	
	本質思考を基盤にしています	<ul style="list-style-type: none"> ・現象に左右されずに本質を見極めている。 ・本質(原理)で分析し本質(原則)で行動するスタイルをとっている 	
	知識の幅が広いです	<ul style="list-style-type: none"> ・企業力、事業力、仕事力、人材力等何のテーマが来ても対応できる。 ・超一流企業からベンチャーまでの現実を知り尽くしている。 ・ナレッジクリニックで経営者の総合相談に乗っている。 	
	全ての技術がオリジナルです	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての技術が、坂本所長自身が開発したオリジナル商品である。 ・成功のV字法則 ・原理・原則アーキテクチャ(本質思考) ・ナレッジファシリテーション ・ナレッジマネジメント方法論 ・コンピテンシーマネジメント方法論 ・ソリューションアプローチ 	
	見える化されたコンテンツがあります	<ul style="list-style-type: none"> ・所長作成のコンテンツが5,000枚ある。 ・顧客ナレッジのコンテンツが60,000枚ある。 ・書籍500冊のエッセンスを事業編、仕事編、人生編に整理している。 	
	現実を的確に把握しています	<ul style="list-style-type: none"> ・現場の声を直接聴いている。 ・現場を現象としてとらえ、本質で理解している。 	
	スピード感に溢れています	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の考えていること、問題・課題を的確かつ迅速に見抜いている。 ・即座にアイデア・アドバイスを提示する。 	
	ジャストインタイムオープンキッチンで「見える化」します	<ul style="list-style-type: none"> ・目の前で問題や対策を迅速に整理している。 ・解答もその場で導き出している。 ・参加者全員の合意とコミットメントをとりつけている。 	
	想像力があります	<ul style="list-style-type: none"> ・やったことがない仕事でも手順やコツがひらめく。 ・今後やるべきイメージが具体的に湧き、「見える化」で提案できる。 	
	話術が上手いです	<ul style="list-style-type: none"> ・難しいことを簡単に説明できる。 ・高速で話しても、相手に分かり易く伝えている。 	
	相手を成長させます	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の成長の前に、窓口者を成長させている。 ・坂本所長と付き合う人を出世させている。 	
	経営者の価値軸を体系的に「見える化」しています	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者自身の価値・魅力をインタビュー形式で洗い出し「見える化」し、企業の強みに昇華させている。 ・経営者に各種気づきを与えることで、更に能力を高めている。 	